



ヘルシー

おいしい

産直

開拓牛

全国開拓農業協同組合連合会

開拓牛とは

全国開拓農業協同組合連合会(全開連)は国策により昭和23年(1948年)に発足しました。終戦によって、海外から引き揚げてきた人たちが入植した開拓地では、畜産を中心に発展してきました。開拓農家(入植者)が組織した畜産専門の農協、その全国団体が全開連です。

開拓牛は、開拓農家が大切に肥育したホルスタイン種の国産牛肉です。

熊本県相良村にある全開連直営の九州畜産センター(開拓牛さがら牧場)を中心としながら、長崎、宮崎、鹿児島で、基本月齢約21ヶ月(約800kg)まで真心こめて育てています。

健康な牛に育つよう、全開連の畜産コンサルタントや獣医師が定期的に巡回しています。

また、安全性への追求としてホルモン剤は一切使用しておりません。

開拓牛は昭和41年に生産体系が確立された「新鮮・安心・美味しさ」にこだわった全開連No.1のブランド牛です。



開拓の人は進取の人。
新知識に飢えて
実行に早い。
開拓の人は機会をのがさず、
運命をとりへ、
廉般を探つて一事を決し。
今日は昨日にあらずして
しかも十年を一日とする。
心ゆたかに、
平氣の平左で
よそやと思ふ極限さへも突破する。
開拓は後の雁だが
いつのまにか先の雁になりさうだ。

高村光太郎



脂肪の少ない赤身牛肉

赤身牛肉の最大の魅力は、
余分な脂肪を含んでいないことです。
そのためヘルシーでありながら、焼き物、
煮物などさまざまな調理法に適しています。

開拓農家が肥育している開拓牛も「ヘルシーで美味しい」
赤身牛肉として注目を集めています。



種類	エネルギー(kcal)	蛋白質(g)	脂質(g)
開拓牛(ホルスタイン種)	334	16.5	27.9
和牛	498	11.7	47.5

※可食部サーロイン 100g当たり

開拓牛の産地

豊かな自然に囲まれた畜舎で生産者たちの愛情を
たっぷりと受けて、元気な牛たちが育てられています。

長崎県

開拓ながさき農業協同組合
〈飼養戸数〉6戸 約700頭

熊本県

全開連九州畜産センター
(開拓牛さがら牧場)
〈飼養頭数〉約400頭



宮崎県

宮崎県乳用牛肥育事業
農業協同組合
〈飼養戸数〉24戸 約4,000頭

鹿児島県

薩州開拓農業協同組合
〈飼養戸数〉5戸 約1,100頭

●自然豊かな九州を拠点とする開拓農協グループ

世界最大級のカルデラを持つ阿蘇山を中核とする脊梁山脈を中央に、四方に広がる大地と美しい海。
豊かな自然と温暖な気候に恵まれた九州は、さまざまな農畜産物の産地としても知られ各県に
全開連の開拓農協グループが拠点を置いています。

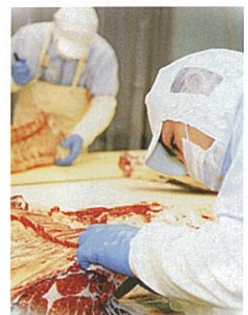
開拓牛が届くまで

開拓農家が真心をこめて育て上げた開拓牛は新鮮&安全に、責任をもって皆さんの食卓へお届けします。

- 開拓牛生産
- と畜・部分肉加工
- スライス・パック詰め
- 生協・直売店など



- ・開拓牛さがら牧場
- ・宮崎乳肥農協
- ・薩州開拓農協
- ・開拓ながさき農協



- ・全開連食肉センター
- ・ゼンカイミート(株)



- ・パックセンターなど



- 組合員や消費者の皆様へ



全開連の協同会社、ゼンカイミートはISO9001やHACCPも取得しています。

牛肉の安心・安全

徹底した安全へのこだわりが基本です。

食肉センターへ運び込まれた牛たちは、と畜前に保健所の医師による生体検査を受け、トレーサビリティのための統一耳標の確認を受けます。

と畜では、危険部位飛散防止のための脊髓吸引処理を行います。ピッシング(脳・脊髓神経組織を破壊する作業)は行いません。

また、自主衛生検査及び放射能検査(検査機関に委託)を行い基準値を超えたものは出荷されません。



放射能検査は全頭実施し、1頭毎に結果書が発行されます。





全国開拓農業協同組合連合会

食肉営業部 〒868-0303 熊本県球磨郡錦町西字花立63 TEL:0966-38-3968

神戸事業所 〒650-0013 兵庫県神戸市中央区花隈町4-10 開拓会館 TEL:078-366-5630

福岡事務所 〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前3-23-12 博多光和ビル804号室 TEL:092-477-2123

ゼンカイミート(株) 〒868-0303 熊本県球磨郡錦町西字花立62 TEL:0966-38-1500

平成25年度 国産牛肉新需要創出緊急対策事業